

2025 年 8 月 23 日

日本船主協会 海事人材部

次世代を担う学生に商船学科を紹介
～2025 年度国立高等専門学校（商船学科）5 校合同進学ガイダンス～

日本船主協会では、優秀な日本人海技者確保のための広報活動をしております。活動の一環として、海技者というキャリアパスを若い世代に広く意識してもらうべく、国立高等専門学校（商船学科）5 校合同進学ガイダンスを毎年開催し、今年も横浜（7 月 26 日／ナビオス横浜）および神戸（8 月 23 日／三宮コンベンションセンター）の 2 会場で開催しました。

本取り組みは、商船学科のある国立高等専門学校（以下商船系高専）5 校（富山高専、鳥羽商船高専、広島商船高専、大島商船高専、弓削商船高専）と連携して実施しており、今回で 17 回目の開催となりました。

横浜・神戸の各会場では、当協会の越水常務理事が挨拶の後に日本の海運の概要と海技者の重要性を紹介し、参加中学生が将来の選択肢の一つとして海技者を目指すことに大きな期待を寄せました。

商船系高専の教員方からは、入学後のカリキュラム、学習内容、学校生活、卒業後の進路等の説明が行われました。

続いて、商船系高専卒業生であり海運業界で活躍する若手航海士と機関士が商船系高専へ進学した動機、学生生活、就職後の業務内容、休暇の過ごし方等を写真と共に紹介しました。

講演後には、各校ごとにブースを設け、各校の先生、学生、卒業生と参加者が入学方法（入試・推薦）、学習科目、寮と寮生活、クラブ活動、卒業後の就職や進路など、熱心に情報交換を行いました。

当協会は今後も商船系高専をはじめとした海事系教育機関や海運業界の認知度向上および海事人材確保の一助となるよう、関連機関と協力して幅広い活動を継続して行きます。

各会場参加者（計 192 名）内訳 横浜会場：103 名（中学生 45 名 保護者等 58 名） 神戸会場：89 名（中学生 32 名 保護者等 57 名）	高専卒業生の皆様 横浜会場 全日本海員組合 佐藤哲也 執行部員 （鳥羽商船高等専門学校航海コース卒業） 株式会社商船三井 兼浦柊哉 職場委員 （鳥羽商船高等専門学校機関コース卒業） 神戸会場 全日本海員組合 中山航志 執行部員 （鳥羽商船高等専門学校航海コース卒業） 株式会社商船三井 兼浦柊哉 職場委員 （鳥羽商船高等専門学校機関コース卒業）
商船系高専 全体説明を担当していただいた先生 横浜会場：鳥羽商船高等専門学校 鎌田功一 准教授 神戸会場：弓削商船高等専門学校 二村 彰 教授	



横浜会場全体の様子



神戸会場全体の様子



講演をする佐藤 哲也さん（横浜）



講演をする中山 航志さん（神戸）



講演をする兼浦 柊哉さん（横浜）



講演をする兼浦 柊哉さん（神戸）



挨拶をする越水常務理事（横浜）



挨拶をする越水常務理事（神戸）



講演をする鎌田准教授（横浜）



講演をする二村教授（神戸）